

## 先人たちの知恵を受け継ぐ二十四節気

### 嵐山温泉「駅の足湯」冬至にゆず湯を楽しむ

12月22日(日)、嵐電(京福電気鉄道株) 本社:京都市中京区)嵐山駅の嵐山温泉「駅の足湯」では、冬至にちなみ『ゆず湯』を行います。

冬至は二十四節気のひとつ、一年で最も太陽の位置が低く、夜が一番長い日です。本格的な寒さの始まりともいわれ、中風封じ、風邪予防としてかぼちゃを食べる、冬至は湯治、ゆず湯は融通が効くという語呂あわせから冬至にゆず湯に入るという習慣が今も残っています。

柚子の木は寿命が長く虫などに強いことから、邪気を祓い無病息災をもたらすものと言われてい

ます。  
2013年も残すところ10日足らず。今年一年を嵐山駅の足湯でゆっくりと振り返り、新しい年を迎える心の準備をされてみてはいかがでしょうか。



#### 嵐山温泉「駅の足湯」

営業時間：9時～21時  
(受付は20時30分まで)

※24日以降は18時まで  
(受付は17時30分まで)

利用料：150円(タオル付)

#### 嵐山温泉

泉質：単純温泉

効能：神経痛、筋肉痛、疲労回復、  
健康増進 他